

## 水の日記念シンポ



第1回地下水保全顕彰制度でゴールド認定



「日本水大賞厚生労働大臣賞」受賞



第1回阿蘇久木野村植樹(平成13年3月17日)



第1回肥後の水資源愛護賞贈呈式  
(昭和62年9月27日)



# 公益財団法人 肥後の水とみどりの愛護基金のあゆみ

昭和62年4月 肥後の水資源愛護賞創設

肥後銀行の長野吉彰顧問(当時頭取)の提唱により「肥後の水資源愛護賞」創設  
【目的】

「水は生命の源であり、このかけがえのない水資源を、次の子孫に残すことが私たちの重大な使命であるが、その枯渇と汚染が憂慮される状況にある。

水資源の涵養保全・汚染防止・節水等を実践し、着実な成果を挙げておられる団体、個人等を顕彰し、水資源の保全に関する実践努力を広く県民の中に育てて行く。」

昭和62年9月 第一回表彰式

熊本市の水前寺公園内に於いて開催 愛護賞受賞者 11団体1個人

平成元年12月 肥後銀行水を愛する会発足

砂取水前寺地区居住の行員、家族を中心に「肥後銀行水を愛する会」が発足

平成4年9月 肥後の水資源愛護基金設立

「くまもとの質量ともに日本一の地下水を子や孫に残そう」との提唱により水資源愛護事業の更なる発展を願って財団法人「肥後の水資源愛護基金」設立  
長野吉彰理事長就任

平成8年7月 「水資源功績者国土庁長官賞」受賞

(財)肥後の水資源愛護基金が国土庁長官より「水資源功績者国土庁長官賞」を受賞

平成13年3月 第一回植樹

肥後銀行及び(財)肥後の水資源愛護基金と阿蘇郡久木野村の国有林に苗木を植樹

平成16年10月 ISO14001認証取得

平成17年11月 「ふるさとづくり賞内閣総理大臣賞」受賞

肥後銀行と(財)肥後の水資源愛護基金が「ふるさとづくり賞内閣総理大臣賞」を受賞

平成18年2月 「阿蘇大観の森」取得

肥後銀行が創立80周年を記念して、阿蘇外輪山に森林52haを購入、「阿蘇大観の森」と命名  
同4月苗木の植樹を開始

平成18年6月 環境省「地域環境保全功労者賞」受賞

平成18年7月 「緑化推進運動功労者内閣総理大臣賞」受賞

平成19年6月 「日本水大賞審査部会特別賞」受賞

平成19年7月 「阿蘇大観の森」下草刈りを開始

平成20年9月 「財団法人 肥後の水とみどりの愛護基金」に名称変更

平成22年11月 「公益財団法人 肥後の水とみどりの愛護基金」に移行  
甲斐隆博理事長就任

平成23年2月 阿蘇市と水田湛水事業に関する協定を締結

耕作放棄地の解消と水田による水源涵養を目的とし、阿蘇市と水田湛水事業に関する協定を締結

平成23年5月 第一回田植え(平成22年10月 小作契約)

阿蘇市と締結した山田地区の棚田に「阿蘇水掛の棚田」と命名し、水田湛水事業を開始

平成23年10月 第一回稲刈り

平成24年10月 水はみんなの命ー熊本の水資源愛護啓発プログラムーを制作

「文部科学省選定」を受け、第26回シンポジウムで公表

平成25年5月 「日本地下水学会技術賞」受賞

「水はみんなの命」の制作が同賞を受賞

平成26年6月 「日本水大賞厚生労働大臣賞」受賞

「水はみんなの命」の映像制作と啓発啓蒙活動が同賞を受賞

平成26年8月 「ゴールド団体」認定

(公財)くまもと地下水財団が、地下水保全顕彰制度に基き当財団を認定

平成27年5月 「肥後の里山ギャラリー」オープン

肥後銀行が開設した肥後の里山ギャラリーの運営を開始



「古文書講座」開催



「肥後の里山ギャラリー」開館記念式典のテープカット



「阿蘇水掛の棚田」田植



「阿蘇大観の森」植樹